

BALNIBARBI



INVESTOR'S REPORT 2020.1

CODE 3418

2019
8.3



NEW
OPEN!



Consolidated Financial Statement

here's
the
POINT

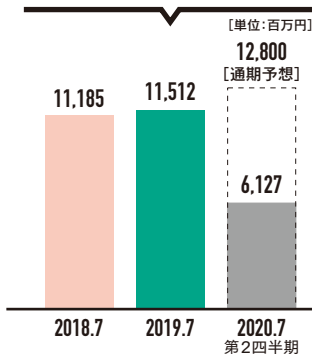
2020年7月期
第2四半期

前期下期及び当期の新店の売上の積み上げ及び店舗運営子会社ごとの特色を活かした運営・組織編制により適正なコストコントロールを実現し、増収増益。

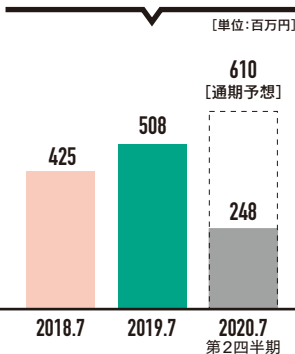
2020年7月期

首都圏の大型出店及び淡路島における地域活性化プロジェクトなどエリア開発により増収増益を予想。

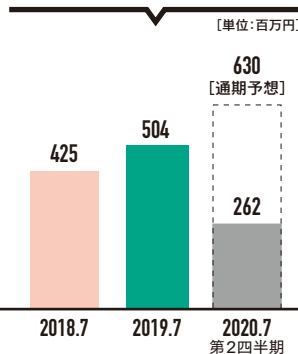
売上高



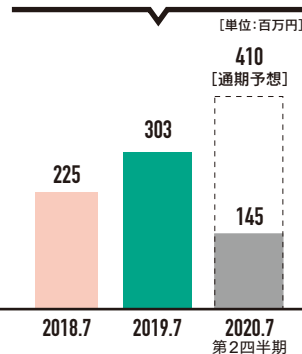
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益



2020年7月期
第2四半期実績

6,127 百万円 前年比 110.0%

248 百万円 前年比 127.6%

262 百万円 前年比 136.2%

145 百万円 前年比 142.9%

2020年
7月期予想

12,800 百万円 前年比 111.2%

610 百万円 前年比 119.9%

630 百万円 前年比 124.8%

410 百万円 前年比 135.0%

1株当たり四半期(当期)純利益

2020年7月期 第2四半期 実績 16円87銭

2020年7月期 予想 47円60銭

CEO INTERVIEW

BALNIBARBI

1軒のカフェから始まる街づくり バルニバービが取り組む地方創生とは

HIROHISA SATO

BALNIBARBI Co.,Ltd. CEO

代表取締役社長

佐藤 裕久

昨今の新型コロナウイルス等による予期せぬ経済悪化を通して、都市一極集中型の効率性を追い求めたビジネスモデルは弱点が露呈した側面が垣間見えました。事業の継続だけでなく、リモートワークやテレワークなどの普及により今までの生活様式もガラッと変わっていくかもしれません。そんな今だからこそ、これまで以上に地方に都市機能が分散していくプロジェクトを進めていく必要があるのです。それは単純に地方にカフェを出店し、雇用を生み出し…ということではありません。

人が集い、笑い、食し、恋をする。住まい、家庭を築き、子供を育み、未来を見つめる。

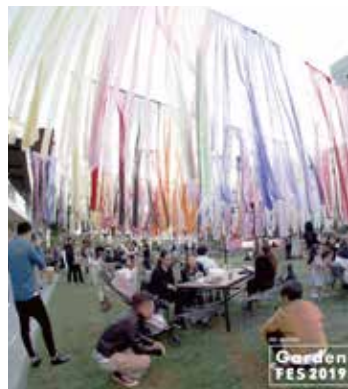
『地方創生』は、そんな当たり前のことを忘れ、本当の人の思いを見つめず、表面的な形を整えようとした結果、人の思いが届かない、もしくは一瞬の開業時しか心を掴めないものになりがちです。高齢化、人口減、限界村落、社会インフラの耐久性、自然災害リスク、地域コミュニティの崩壊…

そんな中、それらの要素を鑑みた上で、我々飲食従事者が果たせる役割はまだまだ計り知れません。

だからこそ僕らは本気で取り組みます。日本の各地方それぞれの持つ、もしくは忘れられている能力を見つめ直し、その街にしかない最高の魅力あるプロジェクトを「食」を基盤として創り出し、新しい町おこしを進めていきます。

上半期の主なトピックスは？

昨年8月には店舗運営子会社を新たに3社設立しました。地域性を考慮した店舗オペレーションの実現を目的に名古屋エリアで1社、また茨城県をはじめとする北関東エリアを主軸に地方創生案件に取り組んでいく子会社が誕生しました。また、単店舗のマネジメントをする店舗運営子会社である(株)バルニバービタイムタイムは今期より関東・関西の2社体制で、代表取締役は10人となり、店舗運営体制を強化しております。



「GARDEN FES2019」では、公共広場の活用を促進するイベントを実施し、1日で1,000人程の来場があった。

8月にオープンした日の出ふ頭の「BESIDE SEASIDE」では、東京湾を一望する海と芝生に囲まれたロケーションを活かし、飲食店の運営のみならず、施設と連携し公園や水辺など公共空間の活性化を目的に「GARDEN FES」というイベントに取り組んでいます。

福岡にオープンしたホテル併設の「Nine Doors」では、宿泊者のみならずモーニングを目的にお越しいただく方も多く、九州の土壌を活かしたメニュー提供だけでなく、ワイナリーや酒蔵とも連携しながら、食を通じた交流の場をつくれるよう取り組んでいます。12月にオープンしたかぐらスキー場の「ぶなキッチン」は、スキーに訪れるお客様で連日賑わいをみせており、冬季期間の人件費コントロールを実現す

Topics

2020年7月期上期は、日の出ふ頭や横浜ハンマーヘッドなどの新施設や、名古屋、大阪、福岡における新業態の展開、スキー場における冬季期間限定店舗など全6店舗をオープン。行政や大手デベロッパーとの連携により、様々なソーシャルプロジェクトに参画！また地域性を考慮し、より緻密で顧客満足度の高い店舗ごとのオペレーションの実現を目的に、新たに店舗運営子会社を3社設立！

New Open!



「大丸心斎橋店本館」における新規出店

2019.9.20 OPEN

株式会社大丸松坂屋百貨店より誘致を受け、レストラン&カフェ「TUFFE」を出店。御堂筋に面した開放的なテラスを併設した食の空間と屋上庭園が一体となった環境で、「大丸心斎橋店本館」を象徴とする区画となるよう、会社帰りのお仲間での集まりやご家族で緑あふれる空間での憩いと食のひとときを気軽に楽しめる場を創出する。

る施策としてはもちろんのこと、普段都内で働くスタッフにとっても新たな働き方の一つとなりつつあり、今後冬季期間限定の出店モデルとして構築していきます。

今後の出店計画の狙いはありますか？

下期は4件の新規プロジェクトが進行中です。4月は東武鉄道が東武スカイツリーライン「浅草駅」から「とうきょうスカイツリー駅」間の高架下を開業する約1,600坪を占める複合施設「東京ミズマチ」に110席のカフェ&レストラン「LAND_A」を出店します。2011年以降、蔵前・MIRRORを始め、駒形、両国など東東京エリアにおいて店舗展開をしてきた当社にとって、改めて食を通して笑顔が生まれ、温もりと安らぎを感じる場として、また水辺、公園の緑と調和した隅田川の風景をつくり、街そのものを楽しめるような新たな集いの場を創出していきます。6月は1966年に東京初の屋上公園として整備された渋谷区立宮下公園の再開発プロジェクト「MIYASHITA PARK」において200席を超える大型レストランを出店します。100年に一度といわれる大規模な再開発が進む渋谷エリアに誕生する同施設において、料理やサービスはもちろんのこと、たくさんの人を惹きつけるあたらしい刺激や話題、これまでにない快適さや居心地の良さにあふれ、自然に人々が混ざり合うレストランをつくりまします。

「地方創生」案件としては淡路島と神奈川県三浦半島において新規プロジェクトが進行中です。淡路島においては、2019年4月にオープンした全300席のレストラン「GARB COSTA ORANGE」の出店に続く第二弾のプロジェクトとして、高感度リゾートブティックホテルの開発、運営を行います。瀬戸内海のオーシャンビューが全室望める最高のロケーションです。「淡路島といえば」と言われる様な宿泊施設をつくりまします。三浦半島では、三浦海岸沿いの一軒家をリノベーションし、遮るものない広い空と太陽の光を浴びキラキラと光るどこまでも遠くに広がる海を目の前に、温暖な気候に育まれた三浦野菜や海の幸をはじめとした食材をつかったレストランをオープンします。ここは僕らが単に三浦エリアにレス

トランを出店する、ということではなく、「なりたい自分になる」を実現するための新たな取り組みも視座にいられています。従来の店舗運営子会社とは異なり、個人事業主として独立を目指す者たちの支援をしていくためのプラットフォームづくりに着手しています。これにより、単なるのれん分けではなく、当社の持つリソースを活用した店舗展開が可能になり、新たなチャンスを手にした若者が集まる場をつくりたいと考えています。(まだ構想ではあるのですが…)今回三浦のプロジェクトを推進するのは、社歴12年の海が大好きな宮浦という仲間です。僕らバルニバービは企画、開発といった店をつくるための“攻め”のクリエイティブ、総務経理といった“守り”のバックオフィス機能も持っている集合体です。そのリソースを活かしながら、新たな門出にたった宮浦が立ち上げた株式会社m-folksとの連携によりレストラン、物販、ゆくゆくはもう少し範囲を広げて食をベースとした複合的な開発をワクワクしながら構想中です！



三浦半島プロジェクト「Beachend café」では、宮浦自ら解体やペンキ塗りを行い、日々愛情と魂を注ぎながら店作りを行う。

株主の皆様へのメッセージはありますか？

1軒のカフェから街づくりへ、そして『地方創生』へ。このたびの淡路島、三浦半島はその一環として位置づけています。その街の未来、その街でしかないもの、その街を愛し継承していきたいと願う思い、しいては「この国の至る所にある公共地、公園に対するパイロットプラン」、地方再生の道へ—いよいよ本格始動です。楽しみにしててください！

CEO INTERVIEW

New Open!



博多駅前二丁目ホテル
「THE BLOSSOM HAKATA Premier」
における新規出店

2019.9.25 OPEN

“博多”から「HAKATA」へ～「上質なおもてなし」のしつらえ～をキーコンセプトに誕生した地上14階建て複合ビルの宿泊施設において、ホテルの朝食の補完機能も担うオールデイユースなレストラン「Nine doors」を出店。九州全域から産直で届くお野菜の数々を中心に、国内外問わず新たな観光地としての「HAKATA」の魅力創出を目指す。



New Open!



新港地区客船ターミナル施設
「ヨコハマハンマーヘッドプロジェクト」
における新規出店

2019.10.31 OPEN

横浜市とコンソーシアム事業体が連携し、東日本初となる客船ターミナル、商業、ホテル一体型の複合施設「ヨコハマハンマーヘッド」より誘致を受け、「アンティーカピッツェリアダミケレ」の日本3号店を出店。マチと陸・海・空をつなぐ横浜らしい港のにぎわいハブとして、国内外問わず新たな国際観光都市・横浜の魅力発信の一役を担う場を創出する。



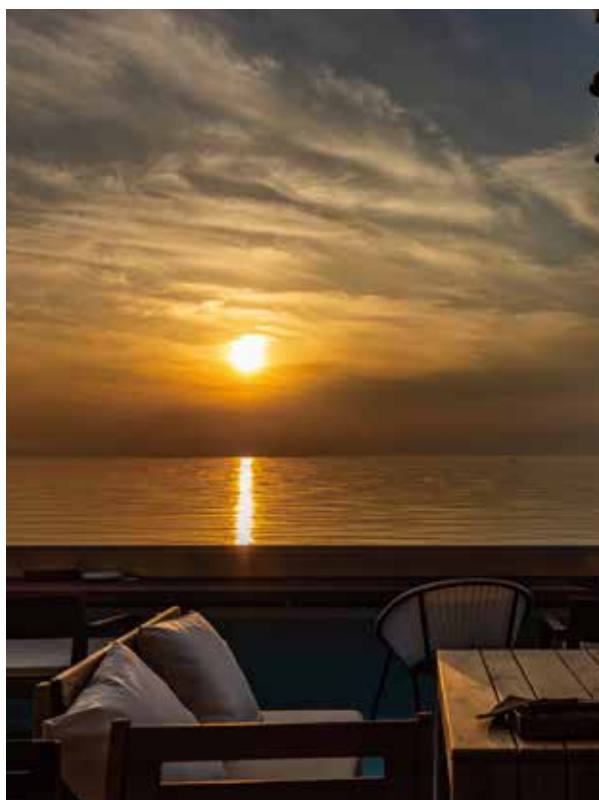
AWAJI NORTH WEST PROJECT

淡路島の、日本の未来に繋がるプロジェクト 「AWAJI NORTH WEST PROJECT」

神戸からわずか30分。大阪から1時間15分のアクセスでとり着くこの非日常性は、全国的に見ても特別なリゾートエリアとしての大きな可能性を秘めています。西海岸の美しい夕陽、瀬戸内の豊富な海の恵み、地中海性気候に育まれる農産物、足りないのは、訪れる方々を招き入れる施設の整備だけ…。

「明石海峡大橋」の完成以降、サービスエリアの繁盛、その他様々な施設のオープンは少なくとも新しき淡路の未来を予見させてくれます。その中で、僕らバルニバービだからこそこの「仕掛け」がいよいよ始動します。

AWAJI NORTH WEST PROJECT



PROJECT1 RESTAURANT 2019.4.27 OPEN

夕日を望む海辺に立つ、約300席の一軒家レストラン
「GARB COSTA ORANGE」 garbcostaorange.jp



PROJECT2

HOTEL 2020.7 OPEN

全室オーシャンビューの
最高のロケーションに建つ
リゾートブティックホテル



その他、西海岸沿いで様々な開発プランを構想中!

New Open!



新潟県湯沢町「かぐらスキー場」
における冬季期間限定出店

2019.12.14 OPEN

株式会社プリンスホテルが運営する日本屈指の広さを誇る「かぐらスキー場」において冬季期間限定のレストランを出店。雄大な自然と冬ならではの造形美を楽しめる一面の銀世界を借景に、夏や秋とは違った新たな冬のレジャーの楽しみを担うレストランとして、地場の食材を主軸にした身体に優しい和食を提供する。



New Project!



鉄道高架下複合商業施設
「東京ミズマチ」における新規出店

2020.4.17 OPEN

東武鉄道が東武スカイツリーライン「浅草駅」から「とうきょうスカイツリー駅」間の高架下に開業する約1600坪を占める複合施設「東京ミズマチ」より誘致を受け新規出店が決定。「カフェ、ダイニング&スマイル」をキーコンセプトに、食を通して笑顔が生まれ、また温もりと安らぎを感じる場として、老若男女問わず楽しめるメニューや“遊び”を提案する。



STAFF INTERVIEW

地域の方との連携によりゼロからつくりあげ今も進行中の「地方創生」プロジェクトのスタッフたちを紹介します！



BALNIBARBI AUGUST Co.,Ltd.
TAKAFUMI INOUE

株式会社バルニバービオーガスト
取締役 兼 ガーブ コスタ オレンジ店長
井上 隆文

食を通じた地方創生

僕が思う「地方創生」は“その地域の店になること”、これだけです。当たり前のことですが、新しい場所にお店を出すということは、新しい土地や人との出会いがあります。もともとバルニバービで生産者の方との繋がりはありましたが、僕やシェフも住まいを移し、店が立ちあがる前からずっとそこで“生活”をしています。レストランは食事を提供するところなので、“仕事”として捉えるなら、通いでオープンからラストまで“仕事をこなす”だけでもいいかもしれない。でも、僕らの店は単に外食する場所、ではなく『島内の人が集う場』でありたいのです。孫を連れてきたり、街の寄り合いをしたり…自然と人が集まってきてしまうようなそんな場所です。実際、今も島外のお客様はいらっしゃいますが、夕方は地元の方であふれています。2年前、「ここに店をつくる」とまだ新地の状態だった場所に連れてこられたとき、素晴らしい景色に心奪われた感覚が今も忘れられません。その土地や人の魅力はそこで“生活”しないことには、本質的にはわからないことだと思います。唯一無二であるその土地のアイデンティティを、食を通して島内、さらには島外の方にも知っていただくこと、これが僕らが目指す「地方創生」です。

観光案内所からみる地方創生

2016年10月、JR大津駅舎の大規模なリニューアルで新生した「大津駅観光案内所 OTSURY」。右も左もわからない当初から、まず最初に意識したのは地域に受け入れられる観光案内所になることでした。そこからは地元事業者を支援するクーポン事業や年30回以上開催するイベント企画、自ら足を運んで取材する自社制作のmap、またお土産の商品をメニュー化した試飲・試食スペースなど、バルニバービだからこその形にできる様々な取組みに、地元の住民・事業者・自治体の方々をどんどん巻き込んでいきました。約3年半で、じわじわと、でも確実に感じたその輪の拡がり。地方創生とは、個体の力で一気に叶うものではなく、その土地ならではのポテンシャル(潜在的な魅力)に何か外部からの新たな気づきや手法が加わって、よりと強い流れ・パワーになって創られていくものと思います。まだまだ途中段階なので、今後もより大きく輪を拡げてその土地で必要とされる観光案内所を目指していきます。



OTSURY
EMI KITAOKU
株式会社バルニバービ
営業本部 営業開発部
大津市観光案内所 OTSURY プロデューサー
北奥 絵美



SUUM&CO. Co.,Ltd.
OSAMU SAKAMOTO

株式会社 SUUM&Co.
代表取締役社長
坂本 修武

駅からはじまる地方創生

僕が思う地方創生は「地域の人達と一緒にコミュニティをつくること」です。昨年の4月、約400坪のJR土浦駅の再開発プロジェクトとして、食をベースとした学びや体験などの付加価値創出型の店舗開発を融合させレストラン、カフェ、写真館、お料理教室、コワーキングスペース、学生の勉強スペースを複合する「STATION LOBBY」が誕生しました。ステーションロビーのある土浦駅西口には、図書館や、古書店、学習センターなど、人々が学ぶ、体験する、集う場所が点在しています。その体験の場の中に、「STATION LOBBY」が新しく発信しているヨガや子供料理教室などを通して、さまざまな層が融合する新しいコミュニティがこの駅から生まれ始めています。交わることのなかった人たちとの出会いや交流が、この場を通して誕生していく様はまさに“創生”であり、「地方」という言葉では表現しきれないですが、それは首都圏でも山奥でも街があり、そこに人が住んでいればどこでも生まれると思います。単に鉄道の停車場としての駅ではなく、集い対話が生まれる場として、色とりどりニューラルも計画中です。土浦の食材もまだまだ知らないものが多いので、レストランとして食材の和を広げていくとともに、地元の人達と繋がりがながら、大衆食堂のような懐かしい、賑わいの場をこれから作っていきたくと思います。

ABOUT US

会社概要 (2020年1月31日現在)

| | |
|---------|---|
| 会社名 | 株式会社 バルニバービ |
| 本店所在地 | 大阪市中央区南船場四丁目12番21号 |
| 資本金 | 422,715千円 |
| 設立 | 1991年9月 |
| 事業年度 | 8月1日から翌年7月31日まで |
| 従業員数 | 連結587名 |
| 事業子会社 | 株式会社アスリート食堂 株式会社パティスリードパラディ 株式会社菊水 株式会社アワエナジー |
| 店舗運営子会社 | 株式会社バルニバービインターフェイス 株式会社to-Compass 株式会社バルニバービコンシスタンス 株式会社バルニバービウィルワークス 株式会社バルニバービタイムタイム 株式会社バルニバービオーガスト 株式会社バルニバービイートライズ バルニバービ・スピリッツ&カンパニー株式会社 株式会社バルニバービLeap Time 株式会社グローリーブス 株式会社BAR Backs Brand 株式会社SUUM&Co. 株式会社ブライトフェイス 株式会社Be ONE part 株式会社OPAS(非連結子会社) 株式会社ジョイパーク(非連結子会社) |

役員 (2020年1月31日現在)

| | | | |
|---------|-------|-------|-------|
| 代表取締役社長 | 佐藤 裕久 | 常勤監査役 | 柴田 政義 |
| 常務取締役 | 安藤 文豪 | 監査役 | 北山 雅章 |
| 常務取締役 | 中島 邦子 | 監査役 | 青木 巖 |
| 取締役 | 田中 亮平 | | |
| 取締役 | 水澤 完昭 | | |
| 取締役 | 永島 宏美 | | |
| 取締役 | 谷間 真 | | |

株主メモ

| | |
|--------------|--|
| 事業年度 | 8月1日から翌年7月31日まで |
| 期末配当金受領株主確定日 | 7月31日 |
| 中間配当金受領株主確定日 | 1月31日 |
| 定時株主総会 | 毎年10月 |
| 株主名簿管理人 | みずほ信託銀行株式会社 |
| 同連絡先 | みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00) |
| 上場証券取引所 | 東京証券取引所 |
| 公告の方法 | 電子公告により行う 公告掲載URL https://www.balnibarbi.com/ ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載します |

株式の状況 (2020年1月31日現在)

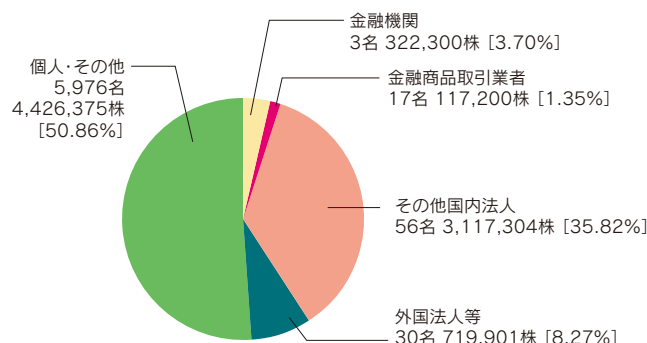
| | |
|----------|-------------|
| 発行可能株式総数 | 29,112,000株 |
| 発行済株式の総数 | 8,703,080株 |
| 株主数 | 6,082名 |

大株主の状況

| 順位 | 株主名 | 持株数[株] | 持株比率 |
|----|---|-----------|--------|
| 1 | 株式会社HUMO | 2,886,000 | 33.51% |
| 2 | 佐藤裕久 | 1,906,900 | 22.14% |
| 3 | BBH/SUMITOMO MITSUI TRUST (UK) LIMITED FOR SMT TRUSTEES (IRELAND) LIMITED FOR JAPAN SMALL CAP FUND CLT AC 常任代理人 株式会社三井住友銀行 | 199,000 | 2.31% |
| 4 | 日本マスタートラスト信託銀行株式会社 | 197,300 | 2.29% |
| 5 | 麒麟麦酒株式会社 | 188,000 | 2.18% |
| 6 | 中島邦子 | 151,600 | 1.76% |
| 7 | GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL 常任代理人 ゴールドマン・サックス証券株式会社 | 150,300 | 1.75% |
| 8 | 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 | 124,600 | 1.45% |
| 9 | BNYMSANV RE BNYMSA NVDUB RE YUKI ASIA 常任代理人 株式会社三菱UFJ銀行 | 118,200 | 1.37% |
| 10 | 安藤文豪 | 100,900 | 1.17% |

(注) 1. 当社は、自己株式を90,500株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

株式の所有者別分布状況



(注) 所有者別分布状況は自己株式を「個人・その他」に含めて表示しております。

And More

BALNIBARBI IRメール配信のお知らせ

<https://www.balnibarbi.com/company/ir/magazine/>

新規出店や適時開示情報などのIRリリースをリアルタイムで配信しています。ぜひご利用ください。

バルニバービオフィシャルマガジン "ATMOSPHERE"

www.balnibarbi.com/atmosphere/

シーズン毎の各店おすすめ情報や新店・新プロジェクト情報を掲載。また毎月の特集ページではお店に通うだけでは知ることのできないバルニバービの魅力に迫る一冊!

さらに巻末の「眠りにつく前に...」では代表佐藤による、その時々思いや、考えなどを綴っています。ぜひ一読ください!



BALNIBARBI 株式会社 バルニバービ

東京本部 〒111-0051 東京都台東区蔵前 2-15-5 MIRRORビル 6F TEL:03-5820-8280 FAX:03-5820-8281

大阪本部 〒550-0015 大阪市西区南堀江 1-14-26 中澤唐木ビル 6F TEL:06-4390-6544 FAX:06-4391-3522

DESIGN STUDIO 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町1-8-3 室町NSビル3F TEL:03-3548-8850 FAX:03-3548-8853

www.balnibarbi.com